

平成24年度 第5回

公益社団法人 地盤工学会
出版企画委員会
議事録

| | | | | | |
|-------------------------------|---|-------------|-----------------|-------------|---|
| 日 時：平成24年12月13日（木）14：00～17：30 | | | 会 場：地盤工学会地階A会議室 | | |
| 委員長 荒瀬 義則 | ○ | 幹事長 楡井 一昭 | ○ | 幹 事 橋 伸也 | ○ |
| 幹 事 仲山 貴司 | × | 委 員 土屋 光弘 | × | 委 員 山木 正彦 | ○ |
| 委 員 福村 一成 | × | 委 員 小川 鉄平 | ○ | 委 員 和田 健一 | × |
| 委 員 森口 周二 | ○ | 委 員 杉本 映湖 | ○ | 委 員 中井 宏 | ○ |
| 委 員 小川 和也 | ○ | 委 員 森 淳子 | × | 委 員 渡邊 康司 | ○ |
| ワザハバー 李 圭太 | × | ワザハバー 清木 隆文 | ○ | ワザハバー 川井 康右 | × |
| 事務局 内藤 千愛 | ○ | | | | |

《報告・確認事項》

1. 議事録担当者……(別紙-1)

- ・小川が指名された。

2. 前回議事録(10/3)の確認……(別紙-2)

- ・承認された。
- ・「杭基礎のトラブルとその対策（改訂版）」のアンケート依頼文書は編集委員長の名前で送付することになった。
- ・出版作業進捗の要報告事項リストは、今後検討することとなった。
- ・転載許諾の方法は、青本の件を確認することとなった。また、「土と基礎の設計計算演習」など今後も改訂が予定されている本については、今後の改訂も含めて転載許諾をとることとなった。
- ・今年の廃棄本は丸善から24箱が倉庫に送られており、現在整理中である。有効活用検討のため、従来の廃棄本を含めて、年明けに状態を確認することとなった。
- ・オンデマンド化は、著作権が課題となっており、滞っている状態であるため、今後、意識的に進めていくこととなった。
- ・25年度予算について厳しい挺入れがあり再検討中とのコメントがあった。

3. 前回公益出版部会(11/7)報告……(別紙-3)

- ・荒瀬委員長より報告があった。
- ・会員数維持に関する話題提供の資料は各委員に事務局からメールし、意見を出していくこととなった。

4. 理事会(10/24・11/30)報告……(別紙-4)

- ・荒瀬委員長より報告があった。
- ・来年の予算は、今年の実績ベース（今年予算の約7割の収益・支出）のもので予算立てする。来年度分から毎年支出を10%削減するが、出版企画委員会の活動は従来通りの活動を計画している。10%削減は収益を10%増加することで替えることも可能であるとの説明があった。

5. 事業部関係収支報告……(別紙-5)

- ・内藤事務局より説明があった。

6. 各編集委員会および出版作業進捗状況……(別紙-6) (添付資料-1)

- ・編集委員会担当員から出版作業の進捗について説明があった。
- ・「地盤に関する解析技術（個別要素法）」は、土木学会と調整の結果、丸善を第一候補として出版作業および販売委託することになった。ただし売れると判断されなければ引き受けてくれないため、詳細は今後、協議する。
- ・子供向けの本を出版する編集委員会を立ち上げることとなった。マンガ調を如何に安価で描けるか次回でも検討することとなった。また、以下の意見が出された。

→どの年代層をターゲットにするか市場調査が必要ではないか？

小学校低学年を対象とした場合、数式を掲載しないなどさらにかみ砕く必要があるのではないか？

テーマを絞って販売する方が良いのではないかな？

現在の生活と関連づけたテーマとすれば良いのではないかな？

7. その他

書籍「建設工事と地形地質」改訂版について……(追加資料-1)

- ・今村遼平氏が委員長を引き受けて下さった、との報告があった。

技術普及委員会(11/28)報告……(別紙-7) (添付資料-2)

- ・渡邊委員より説明があった。

「いさぼうネット」等を利用した非会員向けの情報提供について……(別紙-8)

- ・渡邊委員より説明があり、非学会員への講習会の集客、書籍販売促進のため、情報提供の中身を検討していくこととなった。

24年度内に増刷する書籍の確認……(追加資料-2)

- ・増刷対象となっている3冊の内、緊急性を考慮し「薬液注入工法の理論・設計・施工」を増刷することとなった。増刷部数については審議済みである。

セット de お得の対象書籍について

- ・「セット de お得」対象書籍で、在庫がない本については、HP のショッピングカートから外し、対象から外すことになった。また、「セット de お得」対象本で今後、見直し判定のリストに入っているものもあるので、「セット de お得」対象書籍とするか検討することとなった。

《審議事項》

1. 新企画出版計画の内容変更について……(別紙-9)

- ・落石対策工の設計法と計算例は、実務者シリーズとして出版することが了承された。価格と出版部数は、内容が出てきた段階で、出版企画委員会で検討することとなった。

2. 新企画出版計画について……(別紙-10)

- ・新企画出版企画書は、背景も掲載し、提出先は広報委員会(=HP 掲載の場合)とする。1月25日に間に合うように修正する。
- ・書籍の発刊希望アンケートの所属等については職種(ゼネコン、設計コンサルなど)、立場(現場管理、設計など)、年代を追記する。集計方法については今後検討することになった。

3. 既刊本見直し評価の結果について……(別紙-11)

- ・審議の結果、
「設計用地盤定数の決め方-土質編-」、「土の圧密入門」、「地盤調査・土質試験結果の解釈と適用例」=継続販売、「支持力入門」=改訂となった。なお、「地盤調査・土質試験結果の解釈と適用例」については今後改訂の計画・準備が必要と思われるため、時期について次回委員会で検討することとなった。

4. 刊行物販売促進策について……(追加資料-3)

- ・販売促進案について、仲山委員の代理で内藤事務局から説明があった。書籍のチラシ作りは、販売促進WGで協力し、早めに取り組むこととなった。
- ・キャンペーン対象本は、「グラウンドアンカー設計・施工基準、同解説」については2012版とする。「建設計画と地形・地質」については改訂予定であるためキャンペーン対象本から削除することとなった。
- ・電子書籍の説明は、次回、委員会で仲山さんから説明を受けることとなった。

5. その他

委員会細則の見直し……(別紙-12)

- ・出版企画委員会運営内規の第3条2は「委員の任期は1年とし、再任を妨げない。委員の再任の限度は、原則として3年とする。」に変更する。その他、公益出版部関係の規定・細則に修正点等がある場合は、メールで連絡する。

その他(資料なし)

- ・アカデミックロードマップがHPから会員登録できるようになっているので、周辺にもアナウンスを行っていく、と荒瀬委員長より話があった。